

2024年12月3日

報道各社 御中

全国農業協同組合連合会三重県本部（JA全農みえ）

新品種！三重県オリジナルいちご「うた乃」が今季よりデビュー 知事への報告をおこないます



全国農業協同組合連合会三重県本部（JA全農みえ）は、三重県オリジナルいちご新品種「うた乃（の）」の栽培・出荷販売が今季から本格化することを報告するため、生産者を代表して知事への表敬訪問をおこないます。



新たにデビューする「うた乃」の品種特性やブランドコンセプト、販売戦略、「うた乃」にかける生産者の思いなどを報告します。

「うた乃」は数少ない種子繁殖型の品種で、生産者の育苗労力を軽減することなどを目的に三重県が開発しました。果形は円錐形で揃いがよく、鮮やかな赤色で糖度が高いことなどが特徴です。



JA全農みえは、幅広い世代から愛されるいちごの中でも、比較的糖度が高く、食味良好な「うた乃」を多くの方に味わっていただき、思わず誰かに贈りたくなる「うた乃」のおいしさや魅力を体感していただけることを願っています。

ご多用の折に恐縮でございますが、ぜひ取材いただきたく、下記のとおりご案内申し上げます。

記

1. 目的：三重県オリジナルいちご新品種「うた乃」のデビューにあわせ、知事へ品種特性や「うた乃」ならではの魅力、今後の取り組みなどを報告し、県内外での認知度向上と消費拡大をはかります。
2. 日時：2024年12月10日（火） 13：20～13：35ごろ
3. 場所：三重県庁3階 プレゼンテーションルーム（津市広明町13番地）
4. 訪問者：JA全農みえ 県本部長 北原 祐哉
農産部長 大瀬 憲一
5. 内容：（1）JA全農みえ県本部長よりあいさつ
（2）「うた乃」についての説明
（3）知事試食及びコメント
（4）記念撮影
6. その他：本イベントに関連し12月5日（木）、東京・日本橋の三重テラスにおいても「うた乃」のデビューイベントを開催します。詳細につきましては、11月20日付で県政記者クラブに資料提供しています。

【資料提供】

J A全農みえ 企画課 中村、門脇
津市栄町一丁目960 J A三重ビル内
Tel 059-229-9071

<参考資料>

三重県オリジナルいちご新品種「うた乃」概要



「うた乃」は三重県農業研究所が育成し、2022年に品種登録出願された新品種のいちごです。

種子繁殖型のため、病虫害伝染リスクが低く、育苗の省力化が可能です。果形は円錐形で、果皮は鮮やかな赤色、果肉は淡い赤色、食味良好であることが特徴です。

また、収穫開始時期が早く、11月中下旬から収穫が可能で、いちごの最重要病害の一つ「炭疽（たんそ）病」に対し強い抵抗性を持っています。

全農みえは、プレゼント（お祝い、手土産など）用を中心とした販売をすすめています。プレゼントとして魅力的な果物を探している贈り手の方に、見た目・食味とも自信をもって選んでもらえ、贈り先の方には受け取って喜んでもらえる体験を提供することをめざします。



販売イメージ



PRポスター

三重県のいちご概要

栽培面積	69ヘクタール（2023年産）農林水産省野菜生産出荷統計より
収穫量	1,840トン（2023年産）農林水産省野菜生産出荷統計より
栽培品種	「章姫（あきひめ）」「かおり野（の）」「紅（べに）ほっぺ」など
産地	伊勢市、松阪市、多気郡を中心に生産
生産概要	2024年産「三重いちご」（JAグループ出荷のブランド名）は、生産者244人、31.9ヘクタールで栽培しています。